

読書活動推進NEWS

こちらのQRコードから、閲覧・ダウンロードができます→



あづま号がやってきた! ~朝日小学校・朝日公民館~

11月13日(水)、朝日小学校と朝日公民館を訪問し、県立図書館「あづま号」の様子取材しました。「教室に戻ったら、一緒に読もう!」「〇〇君、どんな本を借りたの?」、友達と楽しく言葉を交わし合いながら、本を選ぶ朝日小学校の子供たちの笑顔が印象的でした。



こんな本借りました!

朝日小児童に聞いてみました

- 『絶叫学級』シリーズ 著者:桑野和明 出版社:集英社
あづま号ですと借りたかったけれど、前は1冊しかなくて、今回は3冊もあったのでうれしいです。少し怖いけれど面白い本です。
- 『刺された! 噛まれた! 危険・有毒虫図鑑』
著者:平坂寛 出版社:カンゼン
こういう虫が好きで、刺されたらどうなるのかが不思議で借りました。本当に刺されるのは嫌なので、本で調べます。

子供たちは「あづま号が来る!」とワクワクしていました。「待ってられない!」と言っている女の子もいました。

借りた本は教室に置いて、読書タイムなどに読んでいます。10冊借りる子供もいるけれど半年もあれば読んでしまいます。(朝日小教諭)



あづま号の本を朝日公民館に読みに行こう!

- 『なんだか疲れる』 著者:藤村忠寿 出版社:集英社
うまく働いて、うまく休んでいるはずなのに・・・「なんだか疲れる」をテーマにした本です。表紙の絵に惹かれました。
- 『リボルバー』 著者:原田マハ 出版社:幻冬舎
世界中に名を知られている画家ゴッホ。彼は本当にピストル自殺をしたのか?アートミステリーの傑作です。再来年、福島県立美術館で大ゴッホ展が開催されます。ぜひ、この機会に読んでいただきたい本です。

朝日公民館
山内さんおすすめ

あづま号主任司書
阿部さんおすすめ



朝日公民館には、あづま号専用書架が設置されています。これから、ここに本が並べられます。



あづま号の主任司書の阿部さんは、なんと只見町にルーツがあるとのこと。只見町の子供たちがたくさん本を借りる姿を見て、とてもうれしそうにされていました。

あづま号は巡回して図書を貸し出すだけでなく、わらべ歌や手遊び、読み聞かせなどをする「出張おはなし会」や「講師派遣」なども行っています。出張おはなし会は、実施した学校で大好評とのこと。ぜひご活用を!